

二〇二三年度 長野県立美術館移動展

開拓の記憶

南牧村でたどる
信州の原風景

観覧料
無料

主催 | 長野県、長野県立美術館、南牧村、南牧村教育委員会



仲村進《農夫と馬》1979年

2023

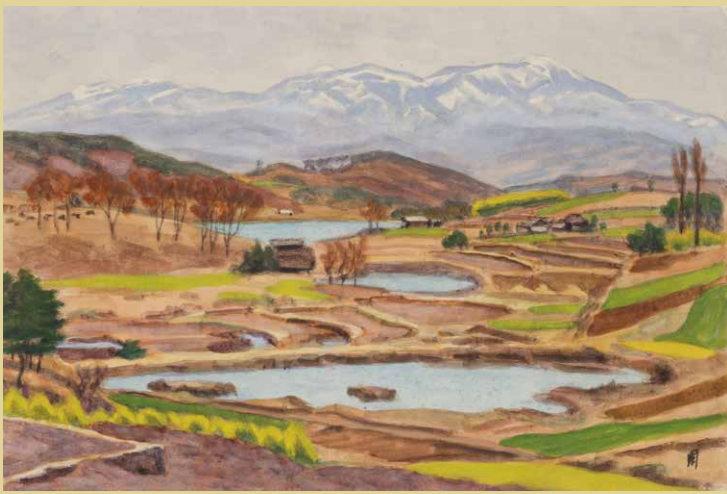
10/21 → 11/3

9:00-17:00(入場は16:30まで) 月曜休館

問合せ先 | 南牧村美術民俗資料館 0267-98-3288 長野県立美術館 050-5542-8600(ハローダイヤル)

南牧村美術民俗資料館

〒384-1305 長野県南佐久郡南牧野辺山79-3



小山周次《御牧ヶ原用水池》制作年不詳

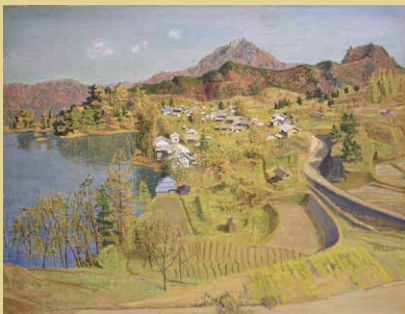


矢崎重信《木陰》1938年

開拓の 記憶 南牧村でたどる 信州の原風景

長野県立美術館では、当館のコレクションをより多くの方に鑑賞いただくため、1979（昭和54）年から県内各地で「移動展」を開催しています。今年度は、八ヶ岳の裾野に位置する南牧村で、信州所縁の作品を中心とした長野県立美術館のコレクションを展覧します。

標高1350メートルに位置する南牧村は、酪農や高原野菜の産地として名高い野辺山高原を有する信州屈指の冷涼地帯です。この野辺山高原では、戦後間もない1946（昭和21）年に復員者や引揚者が入植し、農地開拓が行われました。また、白樺や落葉松が生い茂る自然豊かな環境に囲まれた同地には、満天の星空と共に穏やかな山村風景が広がります。本展では、「牧場と人々の暮らし」「八ヶ岳周辺の風景」「開拓の記憶―馬と人と」「山を歩いて」の4章から、八ヶ岳やその周辺の自然を描いた風景画を中心に、信州の原風景としての開拓の記憶をたどります。



高田誠《湖畔秋色》1938年



矢崎重信《雷雲の八ヶ岳》1954年



田村一男《八ヶ岳初冬》1978年



不破章《農婦》1961年



河野通勢《農夫》制作年不詳



伊東深水《柿》1946年

※すべて長野県立美術館蔵

■ギャラリートーク

長野県立美術館学芸員が展示作品について解説を行います。

10/21 [土] 14:00-14:30 ●定員なし ●申し込み不要 ●参加無料

※関連イベントについてのお問い合わせは、長野県立美術館（TEL.050-5542-8600：ハローダイヤル）まで。

南牧村美術民俗資料館

〒384-1305 長野県南佐久郡南牧野辺山79-3
TEL.0267-98-3288

長野県立美術館企画展情報

とびたつとき―池田満寿夫とデモクラートの作家
9月9日[土]―11月5日[日]

庵野秀明展

11月25日[土]―2024年2月18日[日]

長野県立美術館移動展情報

西洋と日本のはざま 10月28日[土]―12月3日[日] 長野県伊那文化会館

※各展覧会の詳細および休館日は、各会場のホームページをご確認ください。